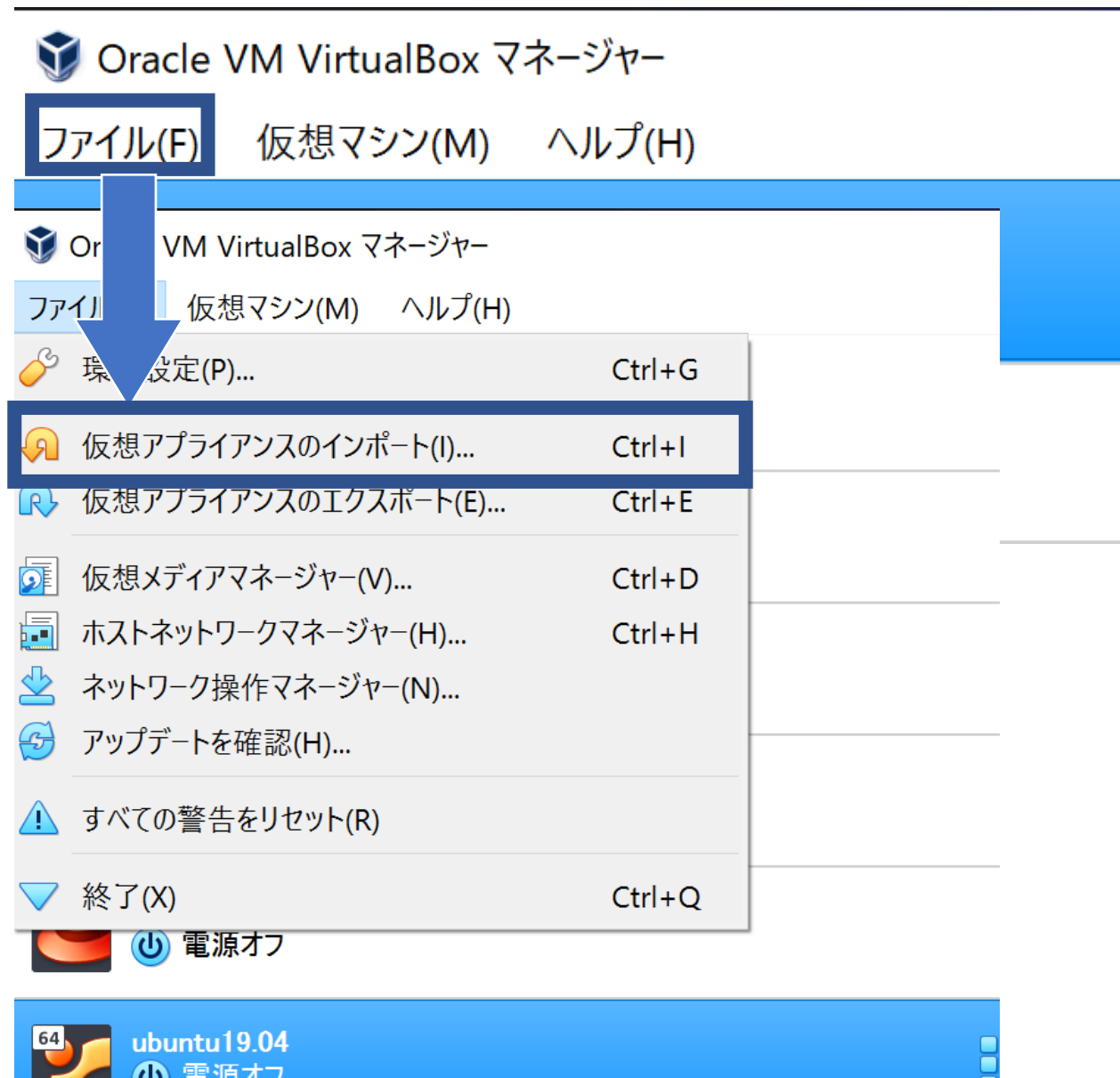


ovaファイルを用いてVirtualBoxに仮想マシンを インポートする

VirtualBoxを起動して左上部にある「**ファイル**」をクリックし、その中にある「**仮想アプライアンスのインポート(I)**」を選択する。



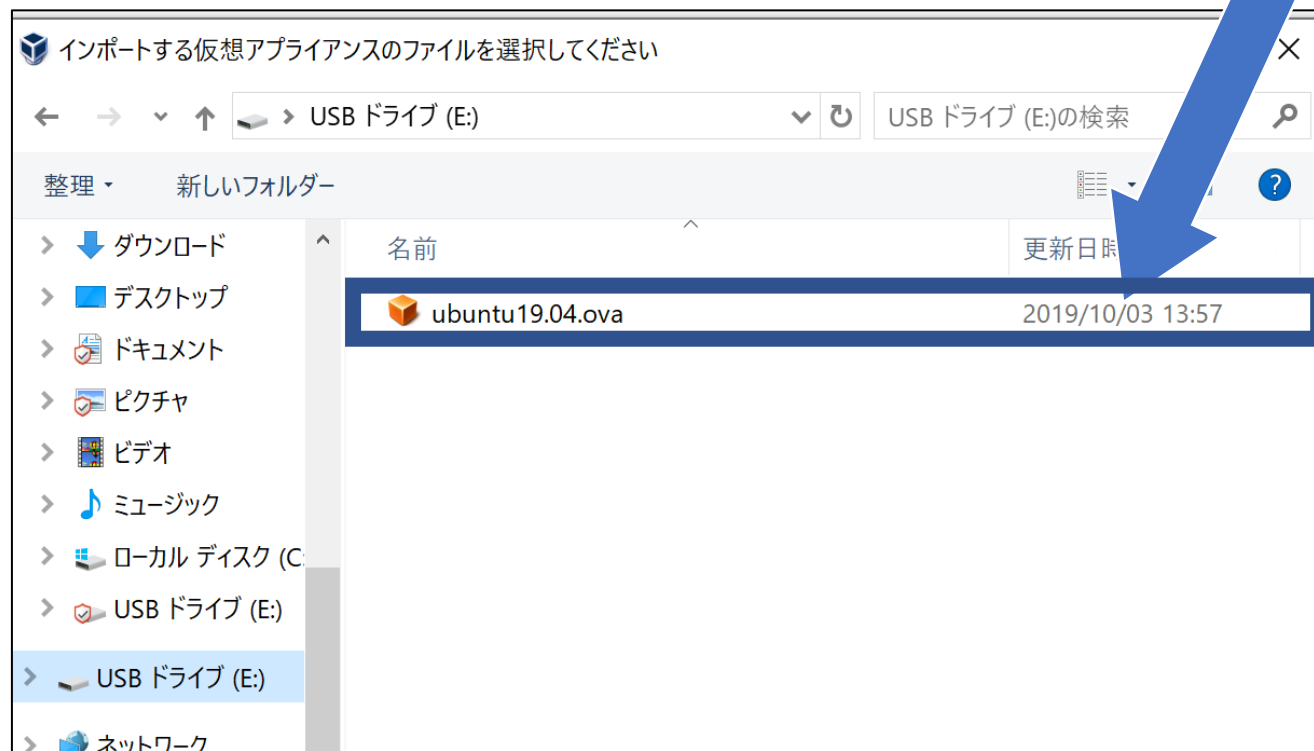
丸で囲った部分をクリックし、出てきたウィンドウからインポートするovaファイル選択し「開く」をクリックする。左隣の空欄に選択したovaファイルが入力されることを確認したら「次へ(N)」をクリックする。

← 仮想アプライアンスのインポート

インポートしたい仮想アプライアンス

VirtualBoxは今のところOpen Virtualization Format (OVF)で保存された仮想アプライアンスのインポートだけをサポートしています。継続するには、下欄でインポートするファイルを選択してください。

E:\ubuntu19.04.ova



エキスパートモード(E)

次へ(N)

キャンセル

右下の「**インポート**」をクリックすると仮想マシンのインポートが始まる。

※インポートにかかる時間は**およそ10分**で、個人によって前後する可能性あり

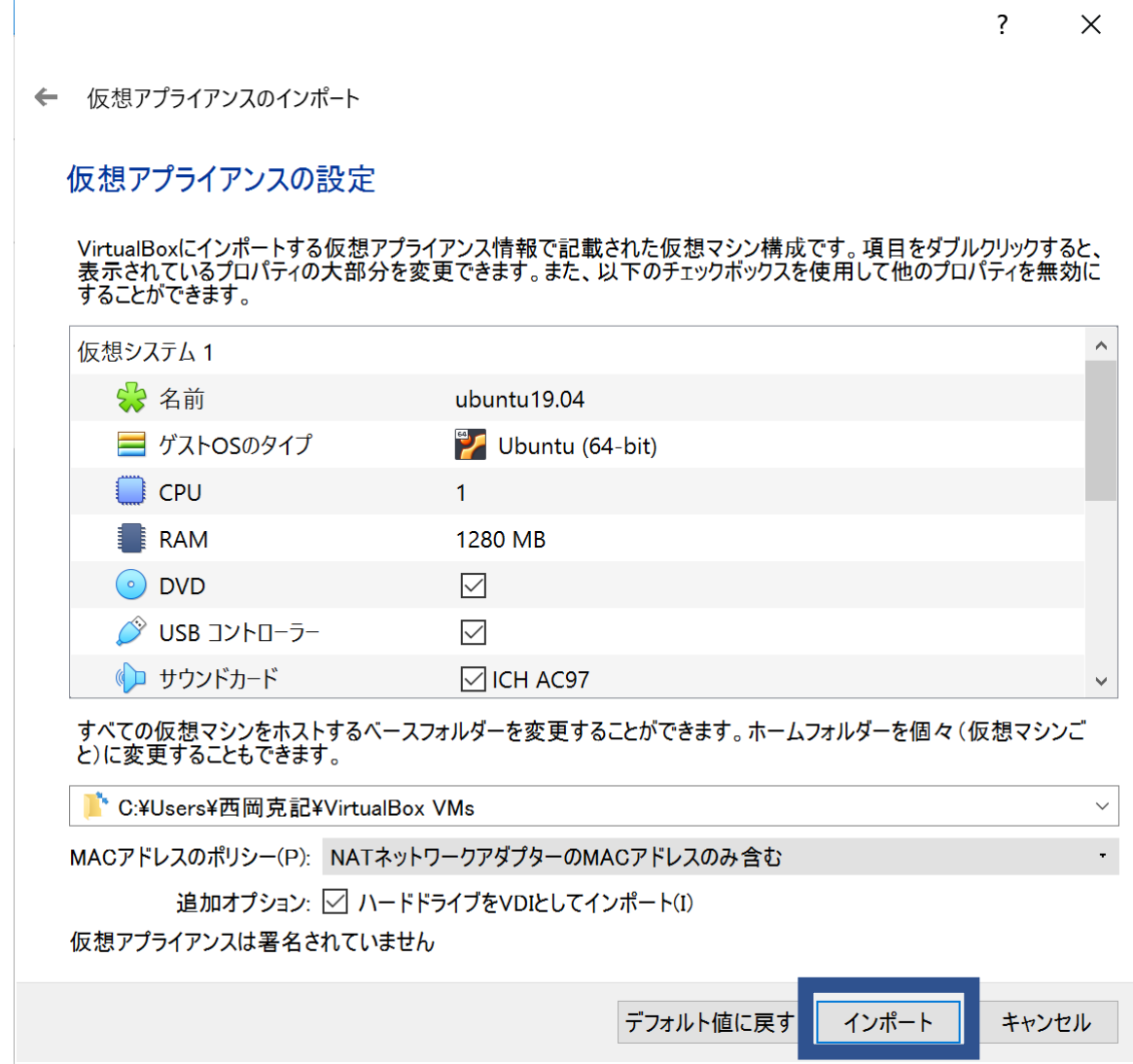
インポートが完了したら仮想マシンを起動してログインまでできたら完了である。

初回ログイン時のユーザー名とパスワードは以下の通り

ユーザー名：test

パスワード：test

※上記ユーザー名とパスワードは仮で作成しているものであるため、**次のスライドからユーザーの作成とパスワードの設定を行う**



仮想アプライアンスのインポート

仮想アプライアンスの設定

VirtualBoxにインポートする仮想アプライアンス情報で記載された仮想マシン構成です。項目をダブルクリックすると、表示されているプロパティの大部分を変更できます。また、以下のチェックボックスを使用して他のプロパティを無効にすることができます。

仮想システム 1	
名前	ubuntu19.04
ゲストOSのタイプ	Ubuntu (64-bit)
CPU	1
RAM	1280 MB
DVD	<input checked="" type="checkbox"/>
USB コントローラー	<input checked="" type="checkbox"/>
サウンドカード	<input checked="" type="checkbox"/> ICH AC97

すべての仮想マシンをホストするベースフォルダーを変更することができます。ホームフォルダーを個々（仮想マシンごと）に変更することもできます。

C:\Users\西岡克記\VirtualBox VMs

MACアドレスのポリシー(P): NATネットワークアダプターのMACアドレスのみ含む

追加オプション: ハードドライブをVDIとしてインポート(I)

仮想アプライアンスは署名されていません

デフォルト値に戻す **インポート** キャンセル



仮想アプライアンスのインポート...: Importing appliance 'E:\ubun... 9.04.ova'

Importing virtual disk image 'ubuntu19.04-d... 2.vmdk' ... (2/3)

2%

残り時間: 1 分, 58 秒

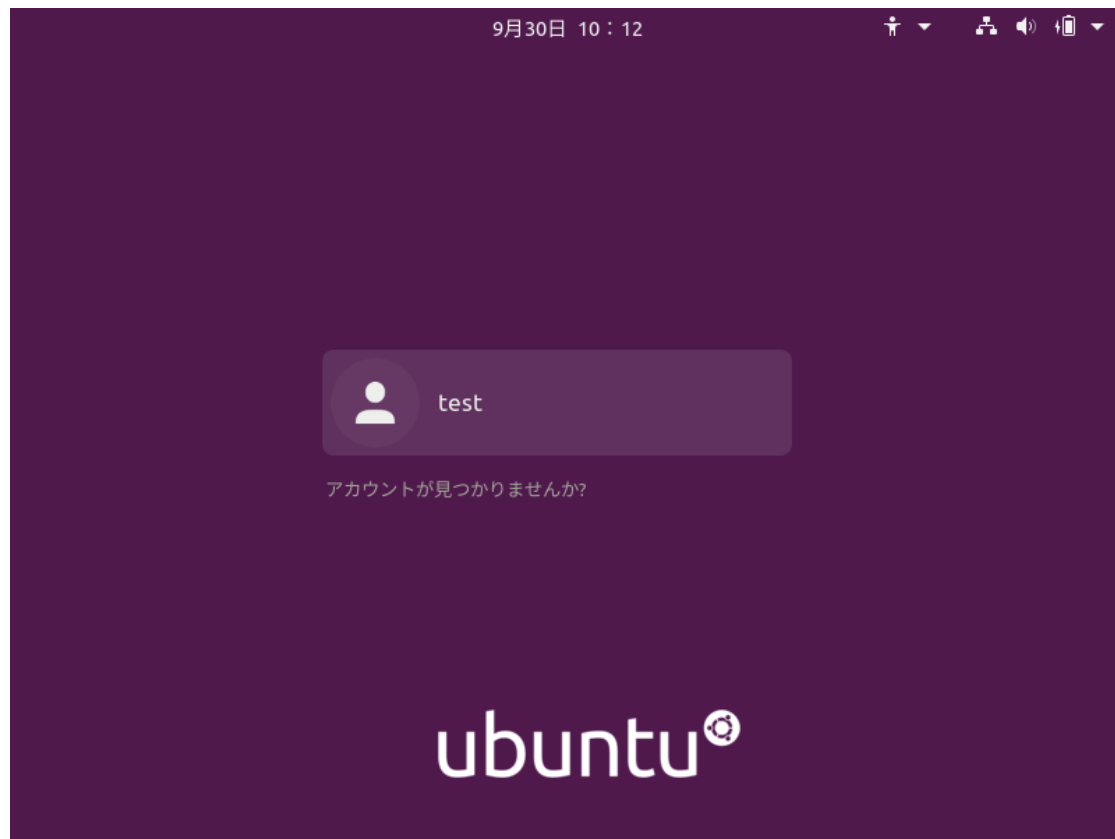
・ログイン

Ubuntuを起動すると右のような画面になる

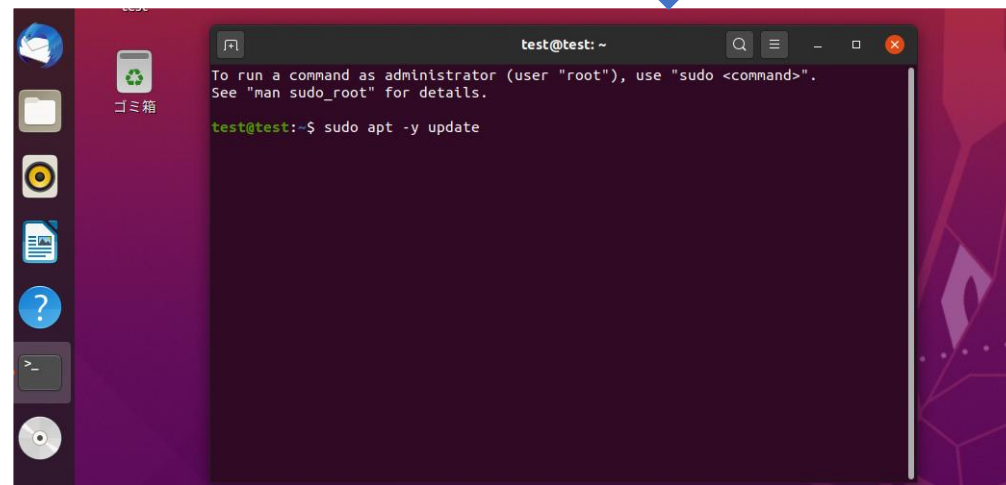
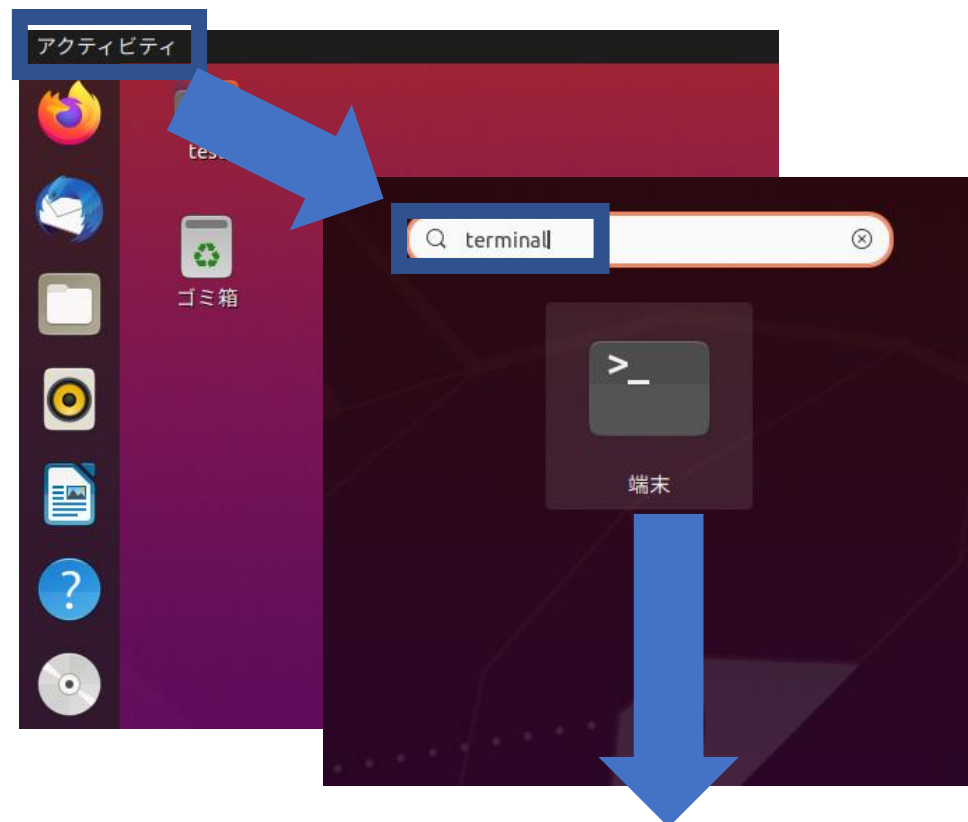
(これはインストール時にユーザー名を「test」としたものである)

この画面からログインしたいユーザーをクリックするとパスワード入力画面に移るのでパスワードを入力し「**サインイン**」をクリックしてデスクトップ画面に移ればログイン成功である

※ユーザーがない場合、「**アカウントが見つかりませんか?**」という部分をクリックしてログインしたいユーザー名を入力して「**次へ**」をクリックしてその後パスワードを入力して「**サインイン**」をクリックすればログインできる



ログインに成功したら、デスクトップ画面左上の「**アクティビティ**」をクリック、画面上部に検索ボックスがあるのでそこに「**terminal**」と入力すると、「**端末**」というアイコンが表示されるのでクリックして開く。



端末を開いたら、「sudo adduser ユーザー名」と入力し、Enterキーを押して実行する。(ユーザー名には**学生ID**を入力する)

※学生IDとは「**g(学籍番号)**」、「**k(学籍番号)**」、「**j(学籍番号)**」といった小文字アルファベットと学籍番号からなるものこと

例:j209604

パスワードを要求されるので、ログインに用いたパスワードを入力しEnterキーを押す。

```
test@test:~$ sudo adduser j209604
[sudo] test のパスワード: █
```

「**新しいパスワード:**」のところで設定するパスワードを入力し、Enterキーを押す。パスワードの再入力を要求されるので設定するパスワードを入力してEnterキーを押す。
※入力したパスワードは表示されないので注意する。また、パスワードは**記号を含む英数字8文字以上**からなるものを推奨する

```
test@test:~$ sudo adduser j209604
[sudo] test のパスワード:
ユーザー `j209604' を追加しています...
新しいグループ `j209604' (1001) を追加しています...
新しいユーザー `j209604' (1001) をグループ `j209604' に追加しています...
ホームディレクトリ `/home/j209604' を作成しています...
`/etc/skel' からファイルをコピーしています...
新しいパスワード:
新しいパスワードを再入力してください:
```

「フルネーム []:」以降の5行については、すべて何も入力せずにEnterキーを押して進める。最後に「**以上で正しいですか? [Y/n]**」と聞かれるので問題なければ「**Y**」と入力しEnterキーを押す。以上でユーザーの追加とパスワードの設定が完了する。

```
test@test:~$ sudo adduser j209604
[sudo] test のパスワード:
ユーザー `j209604' を追加しています...
新しいグループ `j209604' (1001) を追加しています...
新しいユーザー `j209604' (1001) をグループ `j209604' に追加しています...
ホームディレクトリ `/home/j209604' を作成しています...
`/etc/skel' からファイルをコピーしています...
新しいパスワード:
新しいパスワードを再入力してください:
passwd: パスワードは正しく更新されました
j209604 のユーザ情報を変更中
新しい値を入力してください。標準設定値を使うならリターンを押してください
フルネーム []:
部屋番号 []:
職場電話番号 []:
自宅電話番号 []:
その他 []:
以上で正しいですか? [Y/n] Y
```


端末上で「**sudo gpasswd -a**
作成したユーザー名 sudo」と
入力しEnterキーを押して実行
する。パスワードを要求され
るので、ログインに用いたパ
スワードを入力しEnterキーを
押す。

※前のスライドから時間を空
けず作業してる場合はパス
ワードの入力は省略される。

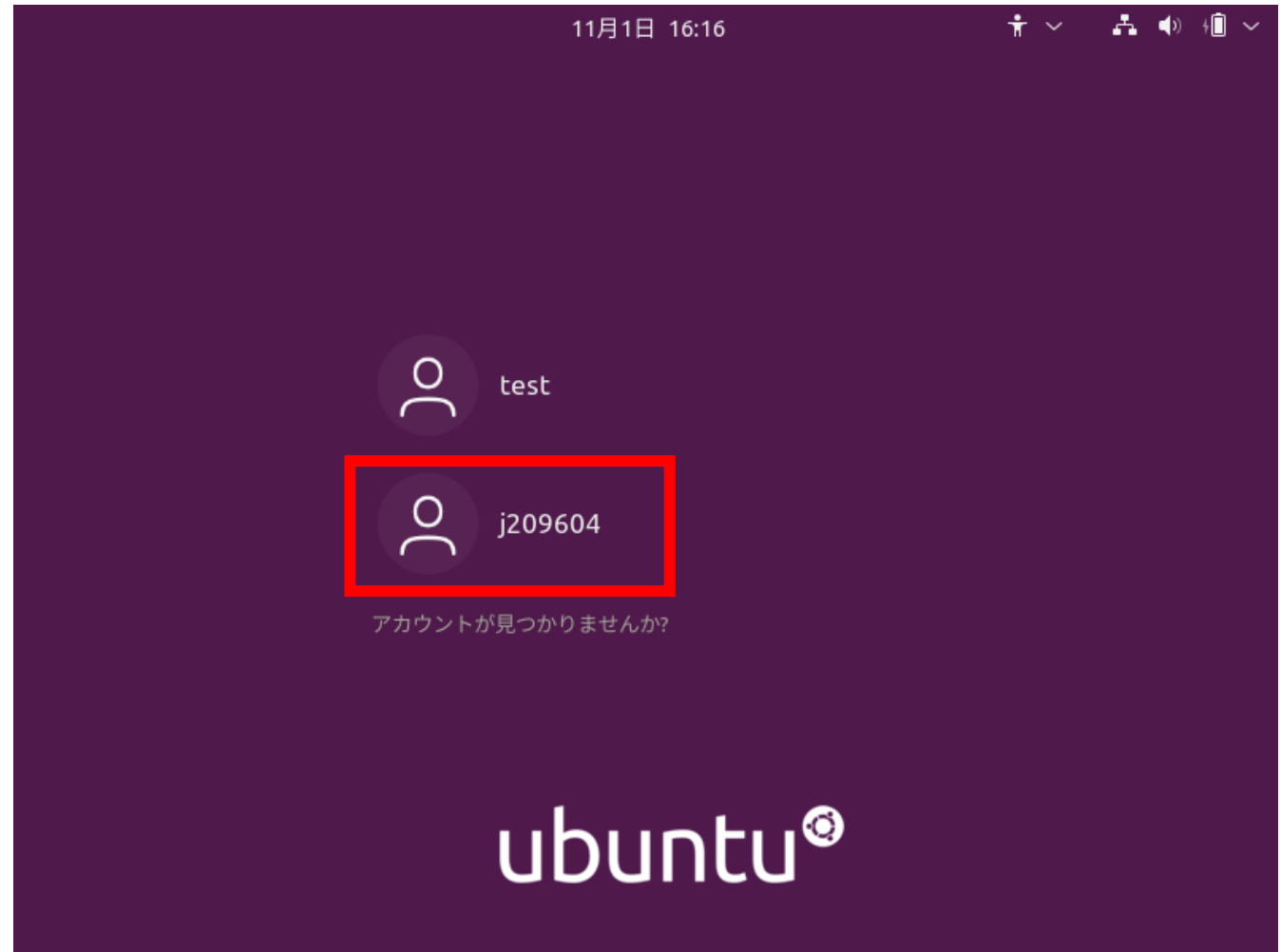
端末上で「**reboot**」と入力し、
Enterキーを押してUbuntuを
再起動する。

```
test@test:~$ sudo gpasswd -a j209604 sudo  
[sudo] test のパスワード:
```

```
test@test:~$ reboot
```

再起動後のログイン画面に先ほど作成したユーザー名が追加されているのでクリックし、設定したパスワードを用いてログインする。

※作成したユーザー名が見当たらない場合、「**アカウントが見つかりませんか?**」という部分をクリックして作成したユーザー名を入力して「**次へ**」をクリックする。その後パスワードを入力して「**サインイン**」をクリックすればログインできる。

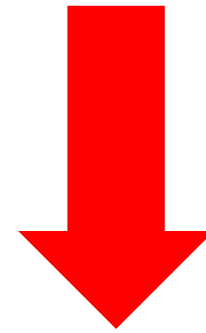


ログインに成功したら、同様に端末を開く。

端末を開いたら、「**sudo userdel -r test**」と入力し、Enterキーを押して実行する。パスワードを要求されるので、ログインに用いたパスワードを入力しEnterキーを押す。これにより初回ログイン時のユーザーを削除できる。

※コマンド実行時、「**userdel: testのメールスプール~**」というメッセージが出るが気にしなくてよい。

```
j209604@test:~$ sudo userdel -r test
[sudo] j209604 のパスワード:
```



```
j209604@test:~$ sudo userdel -r test
[sudo] j209604 のパスワード:
userdel: test のメールスプール (/var/mail/test) がありません
j209604@test:~$
```